

Horizon

無線綴じ機

BQ-270V

バリエブル製本対応



少量生産からバリアブル製本まで対応

数十秒のセットアップで高品質な製本を実現します。

本身厚さ入力装置を標準装備し、より早いセット替えが可能です。



特長

やさしい操作性

製本のノウハウと自動化技術を融合し、オペレーターの経験や能力に頼ることなく簡単に製本作業を行うことができます。

素早いセットアップ

タッチパネルディスプレイの操作ですべてのセットアップが1分以内に完了します。(A4からA5サイズにセット替えする場合、約10秒で完了します。)

高速製本

最高500サイクル/時*の処理速度で製本が可能です。
*本身投入動作時間と冊子の厚さ等によって、処理冊数は変わります。

高品質な製本

強く、美しい製本を実現するため、大型無線綴じ機に匹敵するニッピン機構や筋入れ機構を装備しています。

バリアブル製本

本身厚さ入力装置を標準装備しています。製本中に次の自身の厚さを読み取ると、製本動作にオーバーラップして次の自身に対応するセット替えが行えます。冊子毎に厚さが異なるバリアブル製本は、機械を停止させることなく連続製本が可能です。

ロボット投入製本システムに拡張可能

本身投入ロボットを導入することで、ワンマンオペレーションを実現する無線綴じ製本システムに拡張可能です。

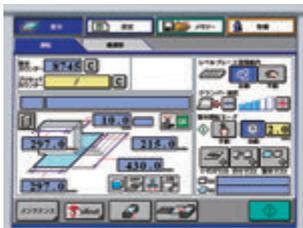
ワークフローシステム

製本工程全体を最適化するホリゾンのポストプレスマネジメントシステム iCE LiNKとの連携が可能です。

※詳しくは、弊社の営業にお問い合わせください。

1 タッチパネル部

グラフィカルなタッチパネルで素早く簡単にセットアップが行えます。ほぼすべての動作設定や微調整をタッチパネルで設定できます。



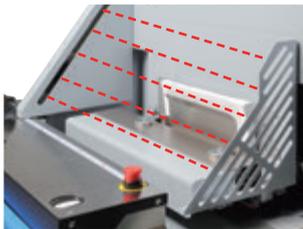
2 本身厚さ入力装置

実際に製本する本身を測定部に置くだけで自動的に厚さを測定します。本身を手にしたまま自動測定できるため、個人差やばらつきの無い正確な本身厚さが自動で入力されます。バリエブル製本にも活用できます。



3 クランパー部

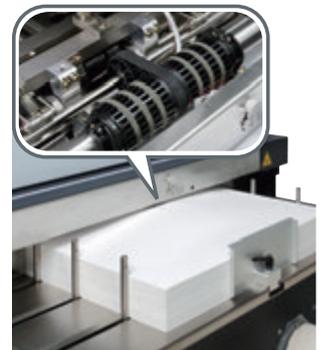
自身の厚さに合わせて、クランパー開閉幅を自動で調整します。オペレーターは本身を投入するだけで製本をスタートできます。本身投入部にはエアアセンサーを装備しており、従来機よりも安全性が向上しました。



※赤い点線はエアアセンサーのイメージです。

4 表紙給紙部

独自のエアロータ給紙方式の採用により、幅広い紙質、紙厚の表紙を安定して給紙します。エア給紙で表紙に傷も付きません。表紙は冊子の天地方向から給紙されるため、表紙を給紙しながら筋入れ加工が行えます。また、表紙は最大70 mmまで積むことができ、ロングランの仕事も効率的に行えます。



5 筋入れ加工部

入力した本身厚さに合わせて筋位置が自動でセットされます。筋の加圧調整が可能なため、紙目が逆の表紙などの幅広い表紙にも最適な筋入れ加工が行えます。

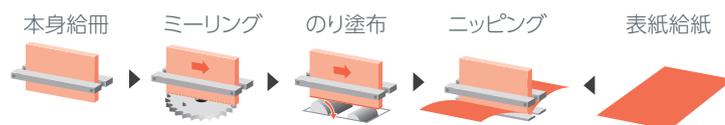


6 表紙位置決め部

さまざまな表紙を安定して搬送する挟み込みベルト搬送方式と、高精度な突き揃え機構を採用し、表紙と自身の貼り付け位置を正確に合わせます。



製本の流れ



7 ミーリング部

大型無線綴じ機と同等のレベリングカッターとノッチングカッターの採用により、50 mm 厚の自身の背も確実に削ることができ、のりの浸透性を高め、製本強度を向上させます。ミーリングの切り込み量は0～3 mmまで調整することができます。ノッチングカッターは標準で2個搭載しており、さらに2個追加可能です。



レベリングカッター：本の背を削り取ります。

ノッチングカッター：本の背に溝を入れて製本強度を高めます。

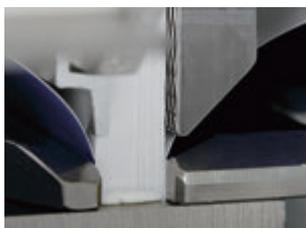
8 メルトタンク部

2つの背のリローラと横のリローラを使用し、正確にのりの塗布ができます。背ののりの塗布量やのり切りタイミングは、タッチパネルから設定できます。また、本身厚さに合わせて背のりの各設定が自動セットされる機能も搭載しています。



9 ニッピング部

強力なニッピング機構により、大型無線綴じ機に匹敵する高品質な製本を実現します。アジロ加工した自身の製本・ミーリング処理した自身の製本の選択やニッピング高さ調整などにより、背が高くならない美しい仕上がりが可能です。



ニッピング：のり付けした自身に表紙をプレスして貼り合わせます。

10 デリバリー部

仕上がった製本物は、オペレーターの足下に整列して搬出されます。本身投入部の下に位置しているため、完成した製本物の品質チェックをすぐに行うことができます。



オプション

VS-270V 排気装置

- ホットメルトのりの臭いを吸引し屋外に排出することにより、快適な作業環境を作ります。
※屋外に換気するため排出口が必要です。



HK-12 排気装置

- 活性炭入り特殊フィルターと繊維フィルターがホットメルトのりの臭いを吸引・浄化し、室内に排出します。ダフト工事が困難な場所や、換気扇が取り付けられない場所でも簡単に設置できます。



EP-270 小口のり付け装置

- 表紙をニッピング部に搬送する途中で、自動で小口のりの塗布を行うのり付け装置です。付加価値の高い、見返し付き製本も可能になります。

※小口のり付け装置対応仕様はBQ-270VGです。BQ-270V 標準仕様に取り付けの際は、別売のBQ-270VG 仕様への変換キットBQ-270GKITが必要です。



DV-270 デリバリーコンベヤ

- パネ昇降式バケット付きの傾斜コンベヤで製本物を積み重ねることができます。



T-270 カレンダータイマー

- 曜日毎に自動的に製本機の電源が入る時間を設定することができます。設定時間になると電源が入り、のりの加熱を始めます。作業開始時間に合わせて、のりを溶けた状態にしておくことができるため、効率的に作業を開始できます。

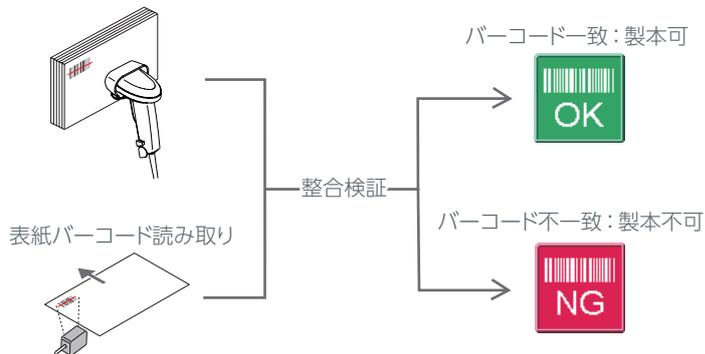


BC-BQ270 バーコード検知システム

- 表紙給紙時に製本機が表紙のバーコードを自動で読み取り、オペレーターがコードリーダーで自身のバーコードを読み取ることで、本身と表紙のマッチングを行います。本身と表紙のバーコードが一致しない場合は、エラーアイコンが表示され製本作業が行えないため、バリエーション製本も安心して行うことができます。

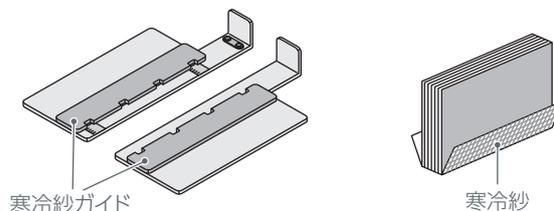


本身バーコード読み取り



KG-270 寒冷紗ガイド

- 上製本の本身作製に必要な寒冷紗製本ができます。



雁垂れ製本仕様

- 小口だけを本身より大きくした表紙の折り返しになる部分に筋を入れて製本することができます。製本後、筋に沿って内側に折り込めば、雁垂れ製本になります。

※表紙サイズ 天地方向 320 × 小口方向 660 mm
(クランパー基準面より手前に350 mmまで可、奥に310 mm まで可)



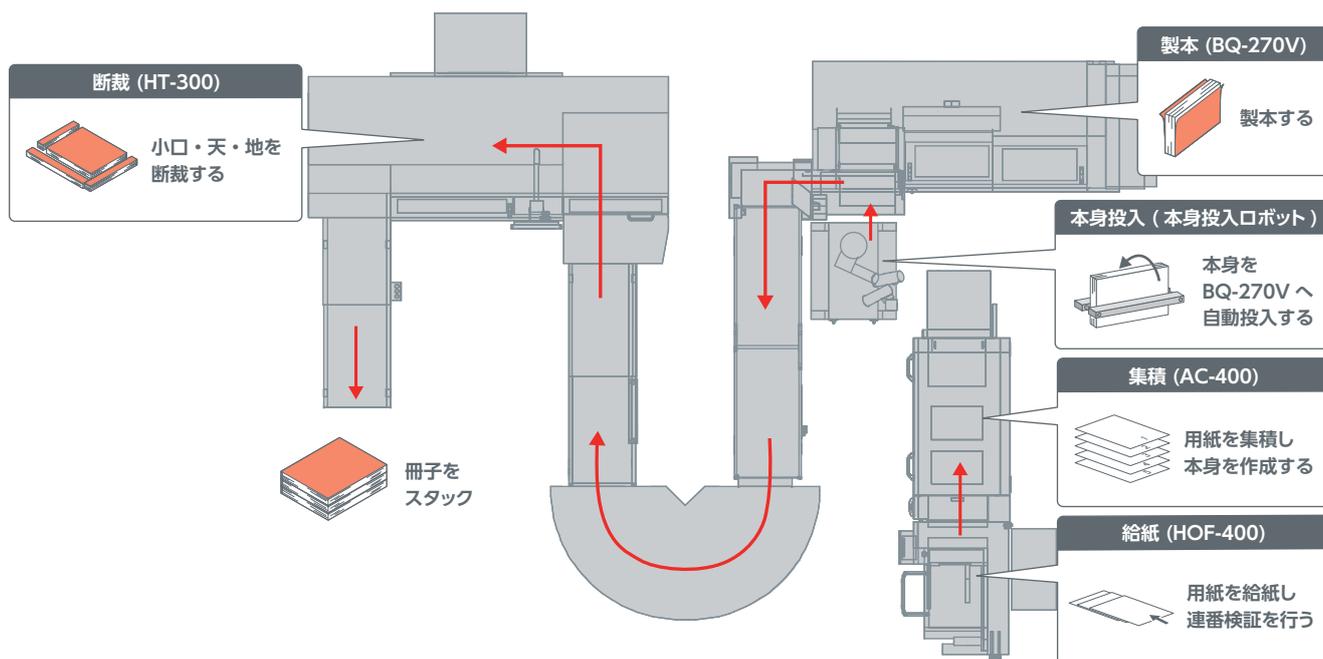
ロボット投入製本システム

本身投入ロボットを導入することで製本作業の完全自動化を実現。

生産工程を最適化し、無線綴じ製本システムのワンマンオペレーション化を可能にします。



加工の流れ

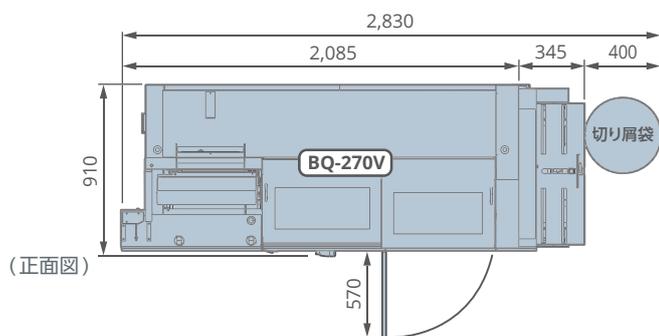


製品仕様

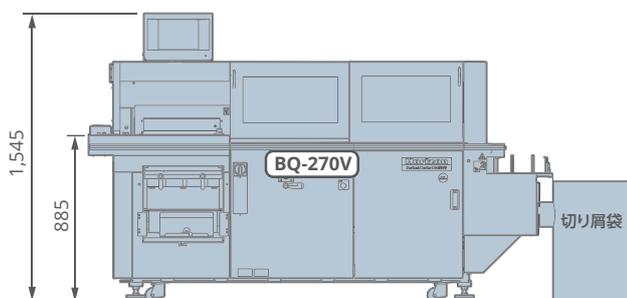
システム構成例 (単位: mm)

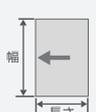
BQ-270V

(上面図)



(正面図)



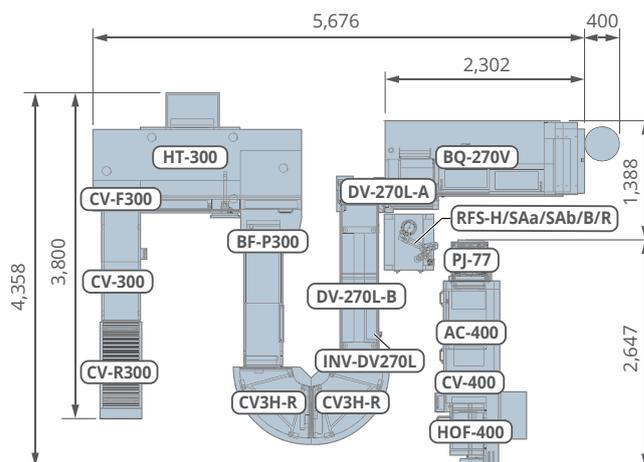
BQ-270V	
処理形態	ミーリング製本、アジロ製本、天のり製本
使用のり種類	EVAのり
クランパー数	1台
製本サイズ	 天地間長さ × 背小口間長さ 最大 320 × 320 mm 最小 135 × 105 mm A4 / B5 / A5 / B6 / A6
製本厚さ	1 ~ 50 mm
表紙サイズ	 長さ × 幅 最大 320 × 660 mm (クランパー基準面より手前に 350 mm まで可、奥に 310 mm まで可) 最小 135 × 230 mm (クランパー基準面より手前に 120 mm まで可、奥に 110 mm まで可)
表紙紙質	82 ~ 302 g/m ² (四六判 70 ~ 260 kg)
表紙積載量	最大 70 mm
推奨のり型番	EVAのり: HM-225
のり使用温度	120 ~ 180 °C (170°C以下で使用する場合は、サービスマンによる設定が必要)
処理速度	最高 500 サイクル/時 ※ 本身投入動作時間と冊子の厚さ等によって、処理冊数は変わります。
電源	3相 200 V, 50 / 60 Hz
機械寸法	幅 2,295 (BQ-270VG: 2,395) × 奥行 860 × 高さ 1,545 mm (突起物含まず) (切り屑袋のスペース含まず) 幅 2,430 (BQ-270VG: 2,530) × 奥行 910 × 高さ 1,545 mm (突起物含む) (切り屑袋のスペース含まず)
質量	900 kg

※用紙の種類や使用環境が、精度に影響を及ぼす場合があります。

HOF-400 + PJ-77 + 本身投入口ボット + BQ-270V + HT-300

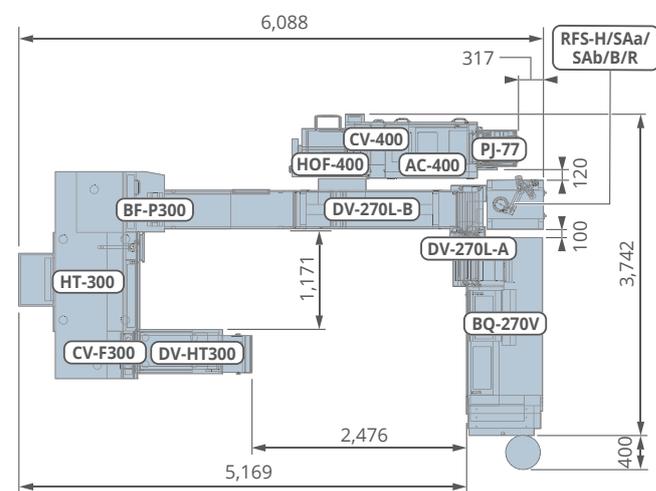
構成例1:

(上面図)



構成例2:

(上面図)



MORE AT
HORIZON.CO.JP



Horizon

ホリゾン・ジャパン株式会社 www.horizon.co.jp

本 社 〒101-0031 東京都千代田区東神田2-4-5 東神田堀商ビル5F
TEL. 03-3863-5361 (代) FAX. 03-3863-5360

東 京 支 社 〒132-8562 東京都江戸川区松江5丁目10-9
TEL. 03-3652-7631 (代) FAX. 03-3652-8083

京 都 支 社 〒601-8206 京都府京都市南区久世大藪町510
TEL. 075-933-3060 (代) FAX. 075-933-4025

福 岡 営 業 所 〒813-0034 福岡県福岡市東区多の津4-12-17
TEL. 092-626-8111 (代) FAX. 092-626-8112

仙台サービスセンター 〒984-0002 宮城県仙台市若林区卸町東1-7-31
TEL. 022-782-2821 (代) FAX. 022-782-3068

* このカタログの記載内容は、2024年12月現在のものです。
* 安全にお使いいただくために、ご使用前にユーザーズマニュアルをよくお読みの上、正しくご使用ください。
* 製品の仕様・外観は、改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。
* 環境や条件により、仕様が変動することがあるため、十分な事前確認の上でご使用ください。